



学校だより
**桜っ子
通信**

校訓
自ら学び
自ら考え
自ら行う

令和5年12月22日 祝100号
長崎市立桜町小学校長 野中 正樹

2学期を振り返って

寒冷の候 保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、今学期も本校の教育活動に対して、ご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、本日をもって令和5年度第2学期も終わりとなります。今学期を振り返ると、5月に新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」となったことを受けて、全市的行事である長崎市小学校体育大会（小体会）、長崎市小学校音楽会（小音会）、特別支援学級交歓会（交歓会）を従来の形で実施することができ、保護者の皆様にも子どもたちの頑張っている姿を見ていただくことができました。小体会には6年生が、小音会には4年生が、そして、交歓会には桜学級の子どもたちが参加しましたが、どの行事においても、それまでの練習の成果を発揮しようと、一人一人が生き生きと活動することができました。また、11月19日（日）には、本校の伝統的行事である桜っ子くんちを開催することができました。すでに、学校便りや学年通信等でお伝えしておりますが、当日は、どの学年の子どもたちも、それまでの稽古の成果を発揮しようと、真剣に取り組み、本年度の桜っ子くんちも大成功となりました。子どもたちにとって、一生忘れない思い出となるとともに、多くの学びや成長があったと思います。この桜っ子くんちを開催することができるのは、お忙しい中にもかかわらず、何度もご来校いただき、熱心にご指導いただいた地域の方々のご協力の賜物です。他校ではできない貴重な経験ができる桜っ子は、本当に幸せだなと思っています。

このように多くの子どもたちが充実した2学期を過ごすことができましたが、一方で気になることもありました。それは、子どもたちの間で起きるトラブルです。多様な個性や特性をもった多くの子どもたちが集う学校ですから、子どもたちの言い争いや小競り合いが起きるのは当然のことだと思います。また、子どもたちが社会性を獲得していくためには、ある程度、必要なことかもしれませんが、このことが原因で、子どもが深く傷ついたり、学校に行きにくくなったりすることは、絶対にあってはいけません。そのために、学級担任は、多くの時間をかけて、子どもたち双方の話を聞き、近くにいた子どもたちにそのときの様子などを尋ねて、実際に何が起こったのかを明らかにしようとしています。多くの場合、自分の行動を振り返り、良くなかった言動について自覚し、相手に謝罪するとともに、仲直りするのですが、双方の話が食い違っていたり、周りに他の子どもたちがいなかったりする場合は、真実が明らかにならないこともあります。そのような場合、学校からご家庭に、双方の言い分が食い違っていることを含めて、現時点で分かっていることをお伝えします。各ご家庭におかれましては、お子さんの話をじっくりと聞いていただき、新たに分かったことや気になることなどがありましたら、学校までご連絡ください。そして、相手の立場に立っての言動について、また、今回の件を今後どのような様に生かしていくかについて、お子さんと一緒に考えていただければと思います。そのうえで、指導すべきことは、しっかりとご指導いただきますようお願いいたします。

長崎市民美術展 特別賞

今年も長崎市民美術展のジュニア絵画部門、及びジュニア書写部門に子どもたちの作品を出品しました。審査の結果、次の子どもたちの作品が特別賞に入賞しましたので、お知らせいたします。受賞者のみなさんおめでとうございます。

なお、奨励賞に13名、入選に25名の作品が選出されました。奨励賞及び入選賞を受賞した子どもたちについては、校内放送で紹介しました。

【絵画部門】 美術振興会賞 3年 ○○ ○○ さん

【書写部門】 教育委員会賞 2年 ○○ ○ さん 市議会議長賞 4年 ○○ ○○ さん

長崎市民美術展以外にも、以下のコンクール等に入選がありましたので、お知らせいたします。

J A 書道コンクール 銅賞 6年 ○○ ○○○ さん

平和祈念ポスター 佳作 1年 ○○ ○○ さん

長崎県まちづくりの絵コンクール 奨励賞 2年 ○○○ ○○ さん

テトル登録 ありがとうございました！

テトル（tetoru）登録については、ほとんどの保護者の皆様に完了していただき、感謝申し上げます。3学期（令和6年1月9日）からの欠席・遅刻の連絡は、テトルを使って、8時15分までに済ませてください。

なお、8時15分以降の連絡については、テトルは受け付けませんので、電話での連絡となります。